

3 雹害

(1) 発生機構

気象災害のうちで雹害は突発的かつ局地的なものである。被害は雹の粒径の大きさと降雹継続時間により左右される。いぐさの伸長最盛期に降雹に遭うと雹の落下衝撃により、い茎に損傷を受け倒伏するため、被害は甚大となり、現在のところその対策はない。伸長期であれば、損傷を受けたい茎の先刈りをし、い茎の伸長を図る。寒冷前線に注意する。

表11 雹の大きさと落下速度(農業気象学)

大 き さ	質 量	落 下 速 度
1 cm	0.478 g	15 m/sec
2	3.8	20
5	59	30
10	470	50